

保健福祉総務課長 様

教育委員会事務局管理部

施設課長 太田 静夫

設計支援委員会結果報告書

平成 1 4 年 4 月設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

<p>事業名 (整備概要)</p>	<p>学校施設のバリアフリー事業 (障害者トイレ、スロープ、手摺等を 3 小学校の屋内体操場へ設置する。)</p>	
<p>設計支援委員からの意見</p>	<p>具体化の結果・状況</p>	
<p>1、スペースが広すぎる、又自動ドア等無駄な経費がかかっている。</p> <p>2、壁に立てかける軽くて丈夫な台を設置できないか。</p> <p>3、スロープに最低 1 2 0 センチの巾がある。落ちないように両側に手摺がある。体育館内の段差が大きいところがある。</p> <p>4、トイレ内の配置がバラバラ、使い勝手が悪い場合がある。</p> <p>5、トイレの位置がわかりにくいので案内表示が必要では。</p>	<p>1、従来の 3 × 3 の大きさを 2 , 5 × 2 , 5 程度にする。自動ドアについては設置する。</p> <p>2、多目的便所として、乳児を対象にベビーシート、ベビーチェア、及び小物置き場としての棚を設置する。</p> <p>3、最低 1 2 0 センチの巾のスロープを両側手摺付で設置する。体育館内にもスロープを設置する。</p> <p>4、適切に配置する。</p> <p>5、学校施設なので特に表示はしない</p> <p>* 尚、現在上記の方針に基づいて設計中です。</p>	